

令和7年 4月 15日

松江市議会議長 吉 金 隆 様

松江市議会議員 太田 哲

令和6年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和6年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 太田 哲

1 収 入

政務活動費 300,000円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	160,670円	東京:第14回原発サミット 東京:地域経済分析システムR ESAS活用『基礎編』 『応用編』
調 査 旅 費		
資 料 購 入 費	48,000円	新聞購読料
資 料 作 成 費		
合 計	208,670円	

3 残 額 91,330 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

令和 6 年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	/		
使途項目	研修研究費		
使途内容	○地方議員研究会『地域経済分析システムRESAS活用』 地域経済分析システムRESAS活用『基礎編』 『応用編』		
調査年月日 (購入年月日)	令和 6 年 7 月 5 日 (金)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・旅費交通費 (航空券、宿泊等) 円		円
	・ 61,410 円		61,410 円
	・ 円		円
	・受講料 (7/5 午前、午後) 円		円
	・ 30,000 円		30,000 円
	・ 円		円
	・ 円		円
	・ 円		円
	・ 円		円
合計額	91,410	円	91,410 円
備考			

議員名 【 太田 哲 】

旅 費 計 算 書

議員名 太田哲

用務先	地方議員研修会(地方議員のための地域経済分析システムRESAS活用)										
用務内容	地方議員研修会(地方議員のための地域経済分析システムRESAS活用) R6.7.5 10:00-16:30 東京都千代田区丸の内 国際ビル										
出張期間 (出発及び帰市)		令和6年7月4日(木) ~ 令和6年7月5日(金)							(1 泊 2 日)		
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
R6.7.4	木	松江市		km 航空機 鉄道	47,900 660		日	円	日	円	
		中央区	中央区						1	10,900	
R6.7.5	金	中央区	千代田区	鉄道 鉄道 航空機	180 670 往路に含む		1	1,100			
		松江市									
小 計					49,410	0	1	1,100	1	10,900	0
合 計		61,410 円									

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

バック旅行利用(1泊朝食・夕食なし)
旅行代金＝バック旅行代金56,600円＋朝食・夕食代2,200円＝58,800円
往復航空賃＝旅行代金58,800円－宿泊料10,900円＝47,900円(限度内)(限度額85,440円)
・当日出発では用務に間に合わないため前泊する。

※ 路程欄

別紙の通り

令和6年7月4日-5日 地方議員研修会

令和6年7月4日(木)

16:15 →

17:45

18:08 →

19:12

出雲空港

航空機

羽田空港

鉄道

宿泊先
銀座キヤピタルホテル菅

令和6年7月5日(金)

9:25 →

9:30

17:00 →

17:36

18:25

19:50

宿泊地

徒歩

用務地
丸の内 国際ビル
(10:00~16:30)

鉄道

羽田空港

航空機

出雲空港

19:12 銀座キャピタルホテル西(はとバス直営)

銀座キャピタルホテル茜(はとバス直営)→東京都千代田区丸の内3丁目1-1

2024年07月05日(金)10:00到着

09:39発→10:00着 21分(乗車5分)



乗換: 0回

1.6km

② 現金優先: 180円 定期券 通勤: 1か月 6,800円 / 3か月 19,380円 / 6か月 36,720円

09:39 銀座キャピタルホテル茜(はとバス直営)



徒歩2分 出口: 3

09:41着
09:45発



築地

乗車位置: [7両] 前 [8両] 前

3駅



東京メトロ日比谷線 中目黒行 [発] 1番線 → [着] 1番線

180円

09:50着
09:59発



日比谷



徒歩1分 出口: B3

10:00 東京都千代田区丸の内3丁目1-1



東京都千代田区丸の内3丁目1-1→出雲空港 2024年07月05日(金)16:30出発

17:06発→19:50着 2時間44分(乗車1時間45分)



乗換: 2回

820.6km

⑤ 現金優先: 43,390円

17:06 東京都千代田区丸の内3丁目1-1



徒歩3分 出口: JR国際フォーラム口

17:09着
17:11発

有楽町

乗車位置: [10両] 中 後

2駅



JR京浜東北・根岸線 大船行 [発] 4番線 → [着] 4番線

150円

17:15着
17:20発

浜松町

2駅



東京モノレール空港快速(当駅始発) 羽田空港第2ターミナル行
[発] 情報なし → [着] 2番線

520円

17:36着
17:37発

羽田空港第1ターミナル(東京モノレール・JAL利用)



徒歩

17:42着
18:25発



羽田空港(東京)



JAL287便

42,720円

19:50



出雲空港

領収書貼付用紙

使 途	地域経済分析システムRESAS活用	旅費、宿泊代
-----	-------------------	--------

【貼付欄】

領 収 書

発行: No.JJP0001164445
表示日: 2024年04月22日

下記、正に領収いたしました。

宛 名 太田 哲 様

金 額 10%対象
¥56,600— 内消費税額 ¥5,145
※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)
(朝食、夕食なし)

予約番号 JJP3AWT22C

旅行期間 2024年07月04日 ~ 2024年07月05日

決済日 2024年04月22日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

**RECRUIT**

株式会社
リクルート

株式会社リクルート

〒100-6640
東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスター

登録番号: T5010001149426

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 太田 哲 】

領収書貼付用紙

使 途	地域経済分析システムRESAS活用	研修会受講料
【貼付欄】		
領 収 証 2024 年 7 月 5 日 太田 哲 様 ★ ￥30,000 但 7/5 10時～ 地域経済分析システムRESAS活用基礎編 7/5 14時～ 地域経済分析システムRESAS活用応用編 研修会受講代として 上 記 正 に 領 収 いた した 地方議員研究会 〒530-0001 大阪府大阪市北 大阪駅前第2ビル TEL 050-68		

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 太田 哲 】

研究研修

調査 報告書

議員名

太田 哲

1. 期 間

令和6年 7月5日 (金)

2. 会 場 等

リファレンス国際ビル貸会議室

3. 調査項目等

地方議員研究会『地域経済分析システムRESAS活用』

(1) 地域経済分析システムRESAS活用『基礎編』 10:00~12:30

(2) " 『応用編』 14:00~16:30

4. 講師 (対応者)

榎並 利博 行政システム株式会社 行政システム総研 顧問

蓼科情報株式会社 管理部 主任研究員

5. 調査内容・所感等

(1) 地域経済分析システムRESAS活用『基礎編』

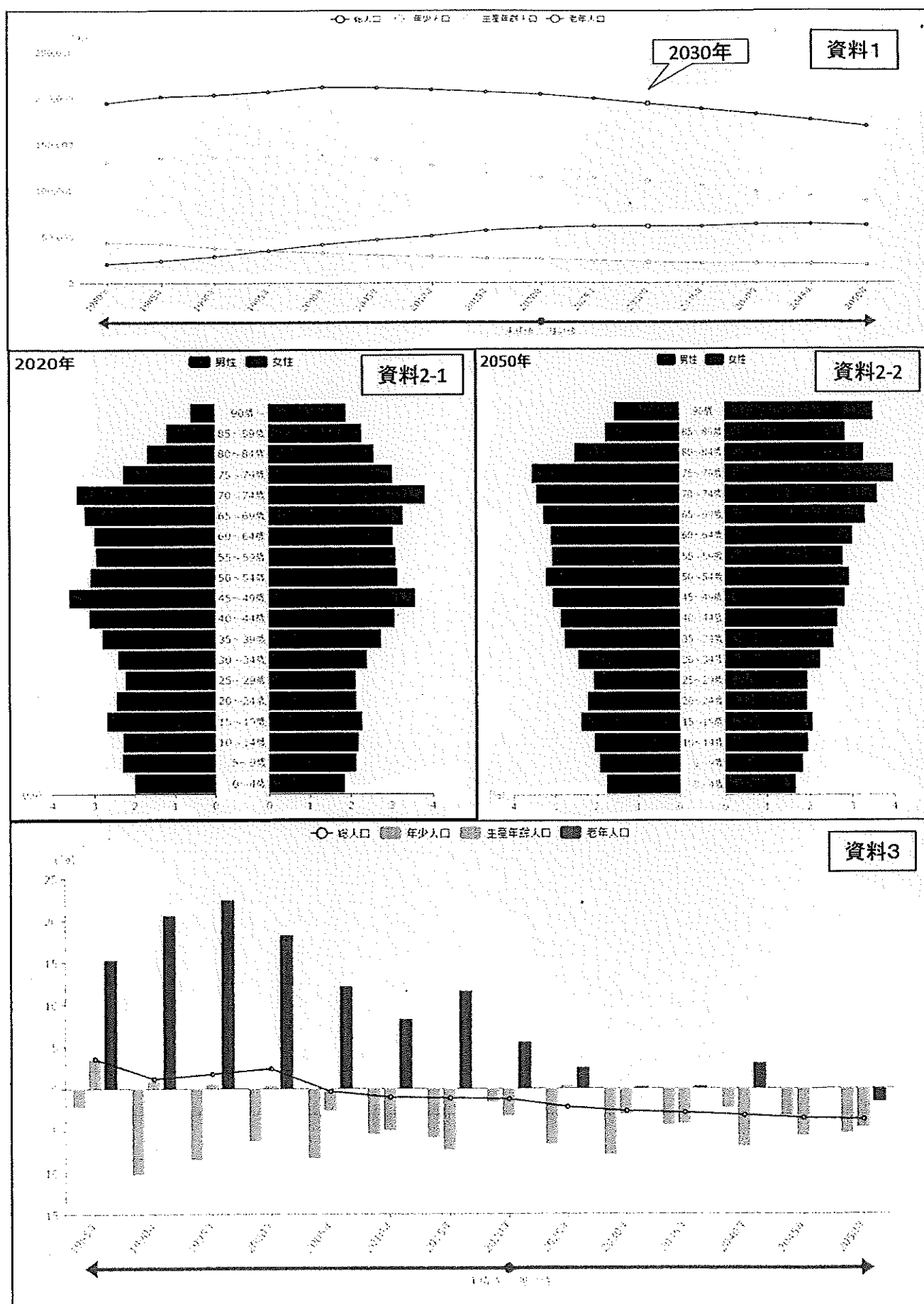
①自治体の将来を予測する-----資料1~資料3

- ・2045年における松江市の人口
- ・2045年における人口構成は
- ・その時の老年人口の比率は
- ・生産年齢人口は現在と比較して

②松江市の財政状況

- ・自治体財政状況の比較：財政力指数の推移（松江市VS鳥取市）-----資料4
- ・ " : 経常収支比率の推移（松江市VS鳥取市）-----資料5
- ・ " : 実質公債費比率の推移（松江市VS鳥取市）-----資料6
- ・ " : 将来負担比率の推移（松江市VS鳥取市）-----資料7
- ・ " : 人口当たりの職員数の推移（松江市VS鳥取市）-----資料8

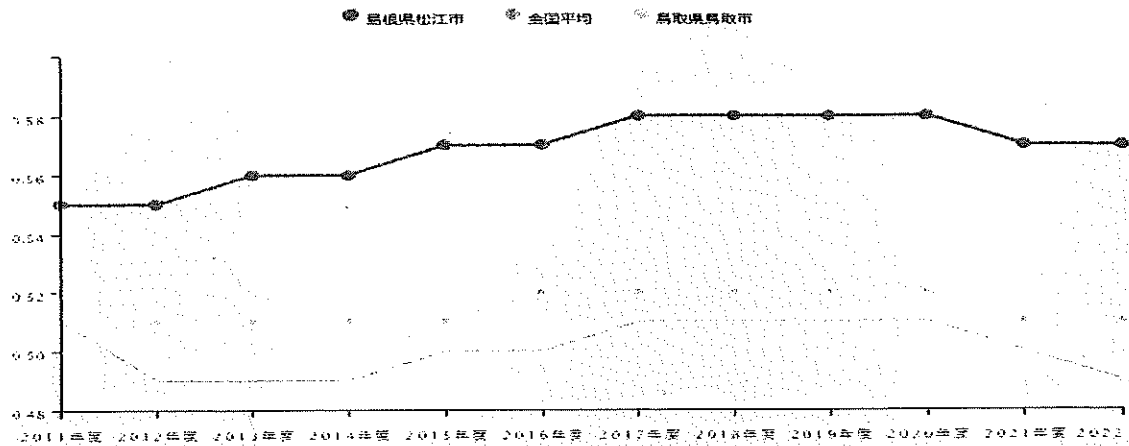
(様式 3 - 2)



財政力指数の推移

島根県松江市

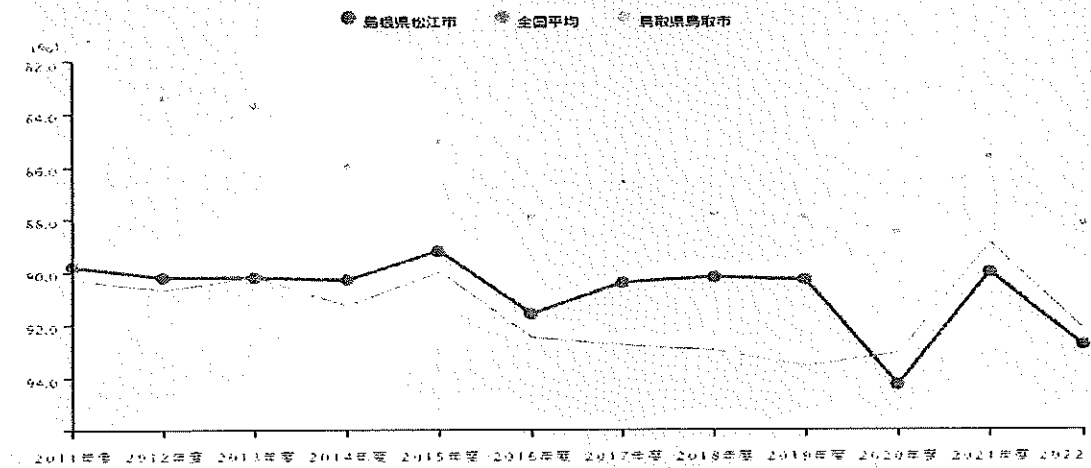
資料4



経常収支比率の推移

島根県松江市

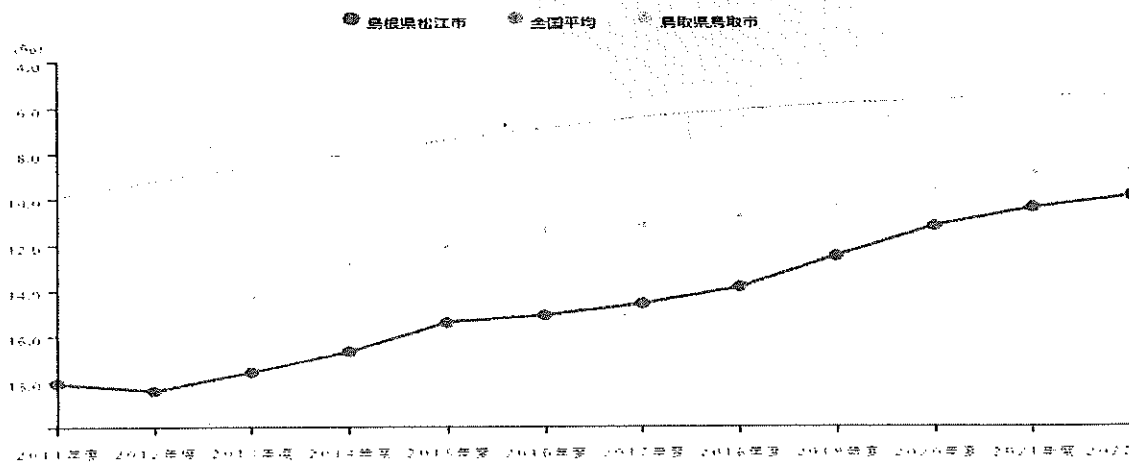
資料5

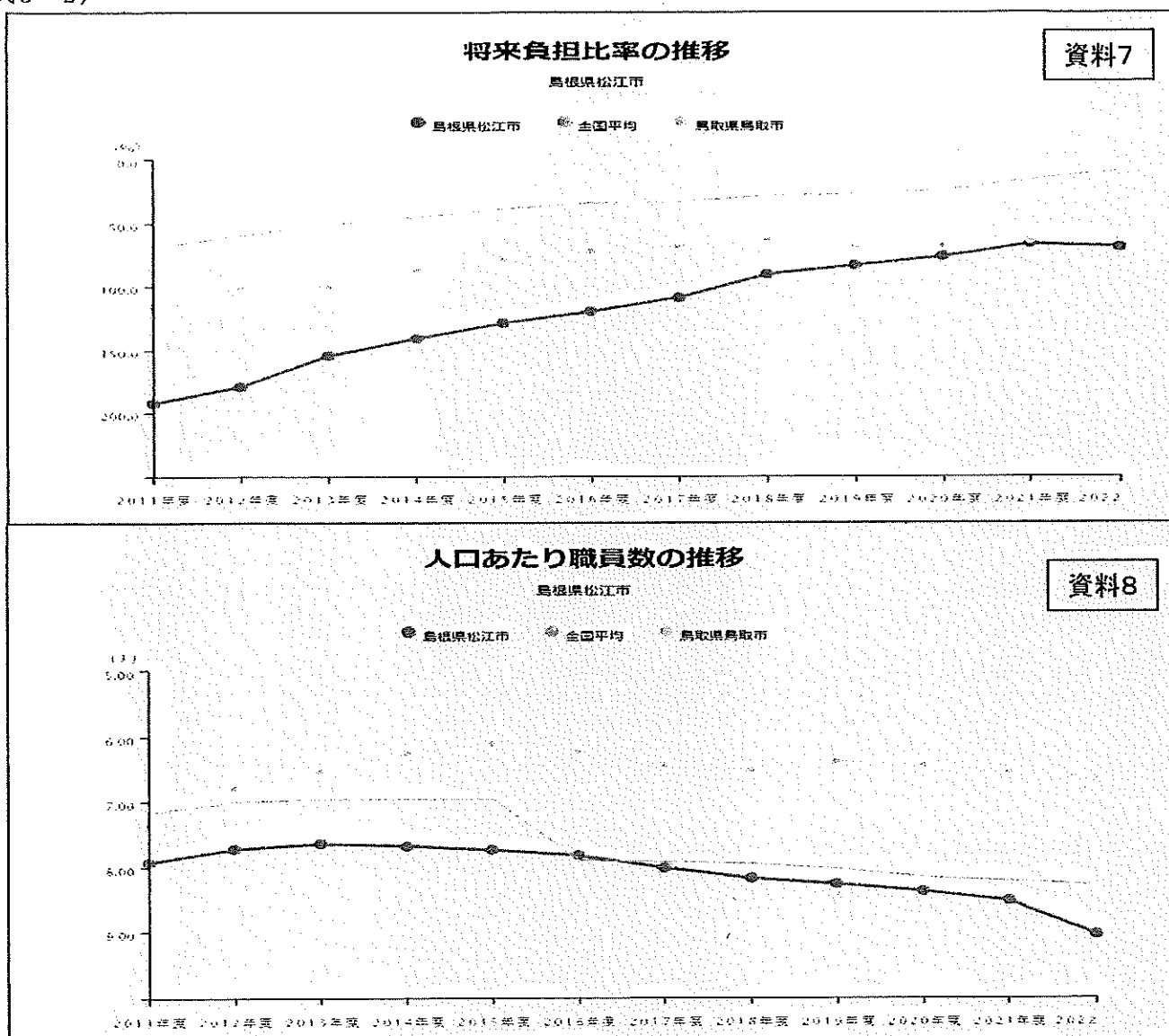


実質公債費比率の推移

島根県松江市

資料6





(2) 地域経済分析システムRESAS活用『応用編』

- ・ 松江市の地域経済循環図 (2018年) ————資料9
- ・ 松江市の生産 (付加価値額) ————資料10
- ・ 松江市の総所得 (総額) ————資料11
- ・ 松江市の総支出 (総額) ————資料12
- ・ 松江市の産業別増減率 (2016年⇒2021年) ———資料13

地域経済循環率
91.8%

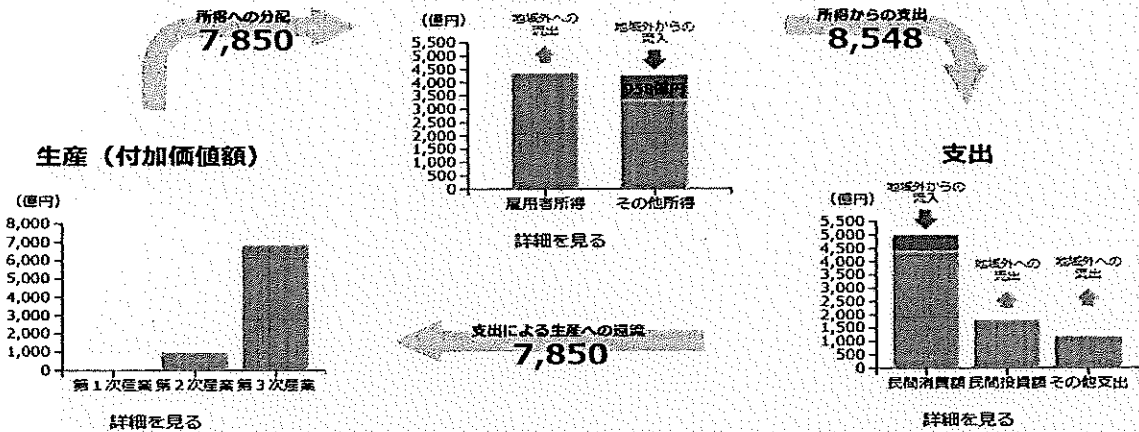
地域經濟循環図

2018年

指定地域：島根県松江市

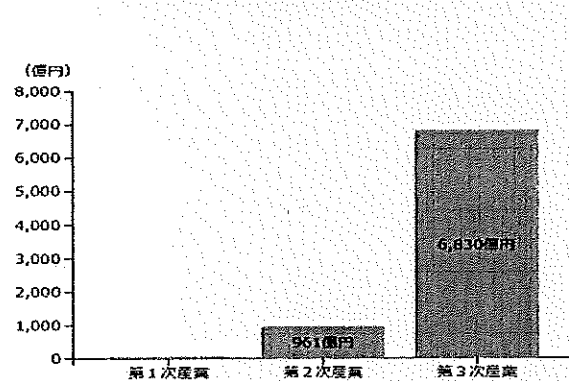
資料9

分配 (所得)



指定地域:島根県松江市

生産（付加価値額）



	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	168万円	542万円	835万円
付加価値額 (一当り) 単位	1,319位	1,505位	713位

【グラフと表の見方】

「生産（付加価値額）」では、地域が生産した商品やサービス等を販売して得た金額から、原材料費や外注費といった中間投入額を差し引いた付加価値額を把握することができま。地域第1次産業、第2次産業、第3次産業を付加価値額のクラブで比較することが可能です。加えて、地域の当該産業の従業者一人当たりの付加価値額（労働生産性）を表で把握することができま。

順位は、都道府県単位では全国47都道府県、市区町村単位は全国1,741市区町村におけるランキングとなっています。

循環図を見る

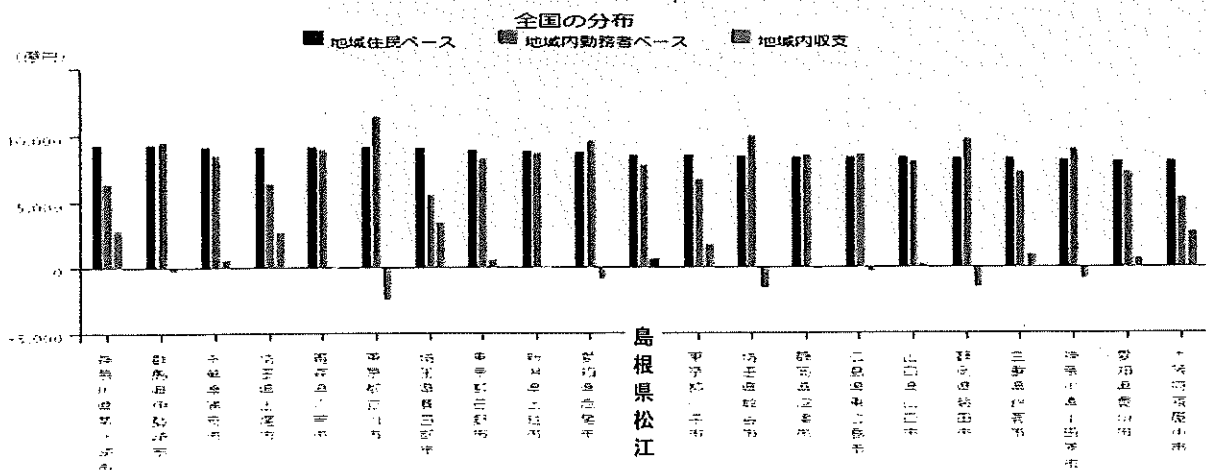
資料10

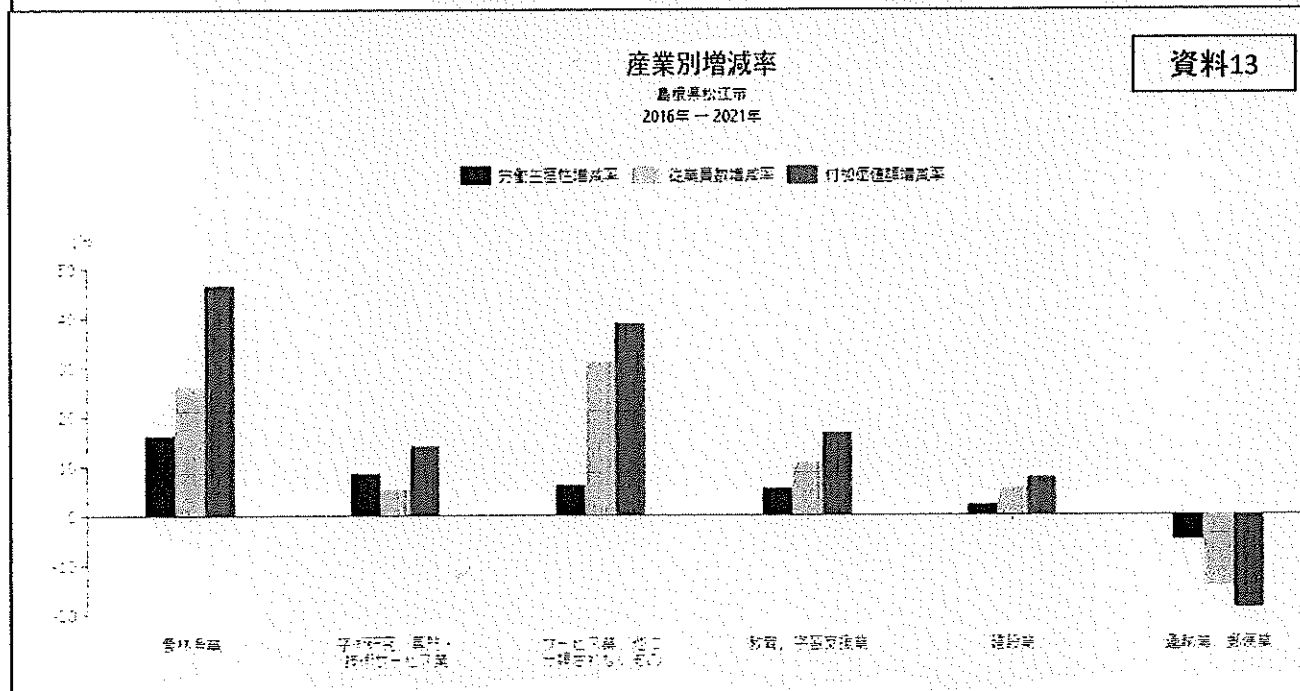
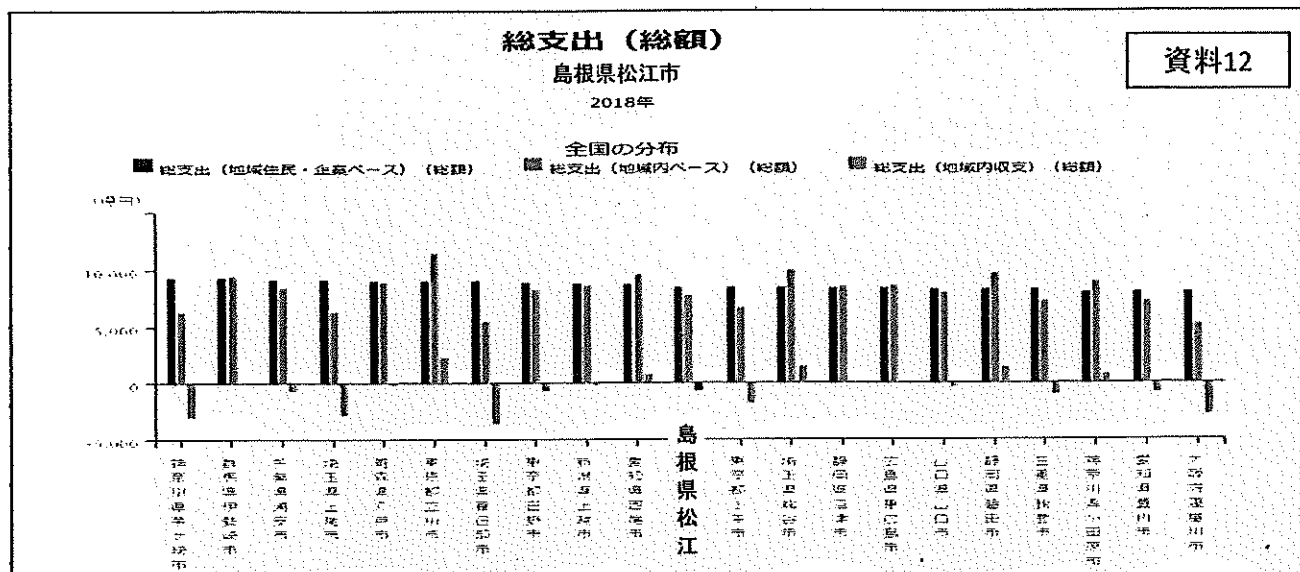
総所得（総額）

島根県松江市

2018年

資料11





RESASを活用して

- ・自分の地域(自治体)はこの先どうなるのか？ ⇒ 将来に対する危機感を市民と共有
- ・地域(自治体)における課題とは何か？ ⇒ 課題認識についての対話(市民、行政、企業)
- ・どのような解決策があるのか？ ⇒ 関係者を巻き込んだ議論

これらについて、データに基づいて行うことに意味がある。

令和6年度 政務活動費使用簿（議員）

管理番号	2	
使途項目	研修研究費	
使途内容	○第14回全国原子力発電所立地議会サミット	
調査年月日 (購入年月日)	令和6年10月31日(木)～11月1日(金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額
	・旅費交通費(航空券、宿泊等) 円	円
	・56,260 円	56,260 円
	・	円
	・参加費(10/31、11/1) 円	円
	・13,000 円	13,000 円
	・	円
	・	円
	・	円
	・	円
合計額	69,260 円	69,260 円
備考		

議員名 【 太田 哲 】

旅 費 計 算 書

議員名 太田 哲

用務先	東京都											
用務内容	第14回全国原子力発電所立地議会サミット											
出張期間 (出発及び帰市)		令和6年10月31日(木) ~ 令和6年11月1日(金)							(1 泊 2 日)			
旅 費 請 求 明 細												
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費	
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額		
R6.10.31	木	松江市	東京都	航空機 鉄道	km	42,500 330		日	円	日	円	
		東京都	東京都	鉄道		330						
R6.11.1	日	東京都	東京都	航空機		復路に含む		1	1,100			
		松江市										
小 計						43,160	0	2	2,200	1	10,900	0
合 計		56,260 円										

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

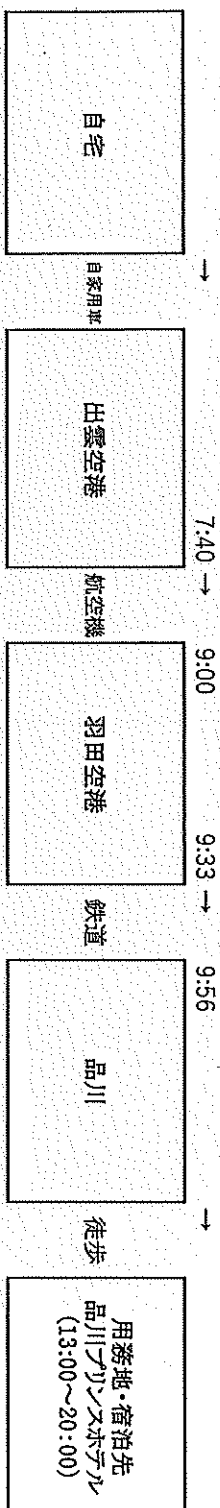
バック旅行利用(1泊朝食・夕食なし)
旅行代金＝バック旅行代金51,200円＋朝食・夕食代2,200円＝53,400円
往復航空賃＝旅行代金53,400円－宿泊料10,900円＝42,500円(限度内)(限度額85,440円)

※ 路程欄

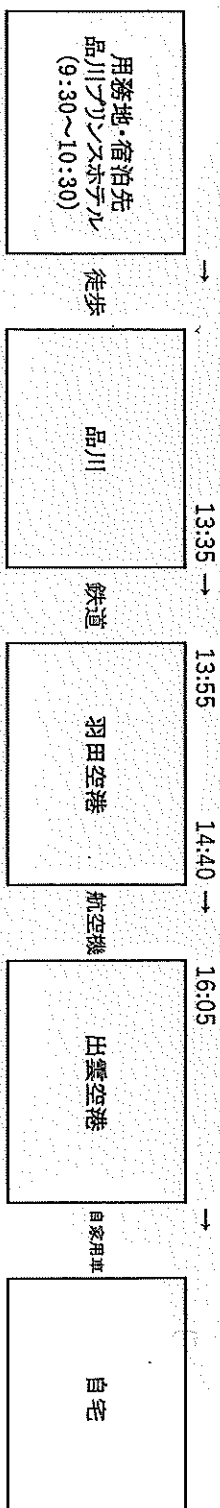
別紙のとおり

R6.10.31-11 第14回全国原子力発電所立地議会サミット行程表 (太田議員)

R6.10.31



R6.11.1



出雲空港→品川プリンスホテル 2024年10月31日(木)07:00出発

07:40発→10:04着 2時間24分(乗車1時間43分) 乗換：1回 815.8km
現金優先：43,050円

07:40	発	出雲空港	
		✈ JAL276便	42,720円
09:00着 09:23発	○	羽田空港(東京)	
		歩 徒歩	
09:28着 09:33発	○	羽田空港第1・第2ターミナル(京急)	
10駅		🚆 京急空港線急行(当駅始発) 印旛日本医大行 [発] 1番線 → [着] 2番線	330円
09:56着 10:00発	○	品川	
		歩 徒歩4分	
10:04	着	品川プリンスホテル	

品川プリンスホテル→出雲空港 2024年11月01日(金)17:00到着

13:27発→16:05着 2時間38分(乗車1時間45分) 早 楽 安 乗換: 1回 815.8km
Ⓢ 現金優先: 43,050円

13:27	発	品川プリンスホテル	
		徒歩4分	
13:31着 13:35発		品川	
9駅		京急本線特急 羽田空港第1・第2ターミナル行 [発] 1番線 → [着] 2番線	330円
13:55着 13:57発		羽田空港第1・第2ターミナル(京急)	
		徒歩	
14:02着 14:40発		羽田空港(東京)	
		JAL 283便	42,720円
16:05	着	出雲空港	

領収書貼付用紙

使 途	第14回全国原子力発電所立地議会サミット	旅費、宿泊代
-----	----------------------	--------

【貼付欄】

242206316
2024年8月11日

領 収 書

太田 哲 様

金額 ¥51,200.-

上記の金額正に領収いたしました。

内訳

代金	税率	うち消費税
航空券代・宿泊代等 ¥51,200	10%	¥4,655

※但し、航空券代・宿泊代等として(朝食、夕食はレ)

取扱番号: 32622558

出発日: 2024年10月31日(木)

発行所: JAL eトラベルプラザ

備考: クレジットカード・

その他のお支払い分を含みます

株式会社ジャルパック

〒140-8658 東京都品川区東品川2-4-1
JALダイナミックパッケージ

登録番号: T7010701014290

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 太田 哲 】

領収書貼付用紙

使 途	第14回全国原子力発電所立地議会サミット 参加費
【貼付欄】	

領 収 書

太田 哲 様

金 13,000 円

ただし、第14回全国原子力発電所立地議会サミット
参加費として、領収しました(13,000円×1人分)

令和6年8月13日

全国原子力発電所立地市町村議会議長会
会長 柏崎市議会議長 柄 沢 均



(注意)
1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 太田 哲 】

研究研修 調査 報告書

議員名 太田 哲

1. 期 間 令和6年10月31日(木)～11月1日(金)

2. 会 場 等 品川プリンスホテル

3. 調査項目等 第14回全国原子力発電所立地議会サミット
【テーマ】GX実現に向けたエネルギー政策～原子力発電と立地自治体の在り方を考える～
10/31(木) 13:00～13:40 開会式 会長・実行委員長・経済産業省・文科省・内閣府
13:50～14:50 基調講演『エネルギー・原子力政策について』
15:10～17:30 分科会『第4分科会:核燃料サイクルと使用済み核燃料
の中間貯蔵・最終処分』
11/1(金) 9:30～10:10 全体会
10:10～10:30 閉会式(サミット大会宣言、福実行委員長あいさつ)
4. 基調講演講師 経済産業省 大臣官房 エネルギー・地域政策統括調整官
佐々木 雅人 様

5. 調査内容・所感等

◎基調講演『エネルギー・原子力政策について』

1. エネルギーを巡る状況について

・世界では ①ロシアのウクライナ侵略や、中東情勢の緊迫化、エネルギー安全保障への対応
を強化している。

②カーボンニュートラルに向けて引き続き野心的な目標を維持しながら多様かつ
現実的なアプローチを重視している。

③エネルギー安定供給や脱炭素化に向けたエネルギー構造転換を自国の経済成長
につなげるための政策を強化している。

・日本は前回計画策定(2021年10月)以降、徹底した省エネ、再エネの最大限導入、安全性確保を
前提に原子力発電所の再稼働を進めるとともに、『GX実現に向けた基本方針』に基づく

『GX推進法』、『GX脱炭素電源法』が成立し、エネルギー安定供給、脱炭素、経済成長を

同時に取り組んでいる。

- ・岸田総理大臣記者会見では日本の稼ぐ力を復活させる上で今後重要なのは、低廉で強靱なエネルギーである。エネルギー安全保障が確保され、脱炭素につながり、国内で稼ぐ力を強くするエネルギー構造に転換していく。今後、2024年度中をめどにエネルギー基本計画改定に向けて議論を行う。

2. 日本の現状と課題

- ・S+3Eの大原則：安全性 (Safety) + 安定供給 (Energy Security)
経済効率性 (Economic Efficiency)、環境適合 (Environment)
- ・電源構成：2022年度 再エネ(22%) 原子力(6%) 化石火力(73%)
：2030年度(新ミックス) 再エネ(36～38%) 原子力(20～22%) 化石火力(41%)
- ・人口減少や節電・省エネ等により家庭部門の電力需要は減少傾向だが、人手不足対応のための省力化、遠隔化に加え、データセンター、半導体工場の新増設等による産業部門が電力需要の大幅な増加により全体としては電力需要は増加傾向になった。
- ・脱炭素エネルギーの供給においては洋上風力は風況に左右され、再エネ」の供給適地が脱炭素エネルギーの供給拠点には地域偏在性が存在する。
- ・東京電力管内の火力発電所は東京湾沿岸に集中していることに加え老朽火力が1割を占め、仮に大規模発電所が停止した場合、東日本エリアを中心に需給がひっ迫する可能性もある。

3. 今後の進め方

- ・GX2040ビジョンにむけて①エネルギー②GX産業立地③GX産業構造④GX市場創造のフレームワークに沿って議論していく。

4. 原子力をめぐる状況

・原子力発電所の現状

再稼働：12基、設置変更許可：5基、審査中：10基、未申請：9基、廃炉：24基

・政府の再稼働に関する方針～第6次エネルギー基本計画～

○原子力規制委員会により、世界で最も厳しい水準の規制基準に適合すると認められた場合には、その判断を尊重し、原子力発電所の再稼働を進める。

○その際、国も前面に立ち、立地自治体関係者の理解と協力を得るよう、取り組む

・原子炉規制委員会の新規制基準について

○高い独立性を有する原子力規制委員会が世界で最も厳しい水準の新規制基準を策定。

○地震・津波など自然現象の想定と対策要求を大幅に引き上げるとともに、万一シビアアクシデントやテロが発生した場合の対策を新たに要求

○新たな知見が得られた場合、規制基準に反映し既許可施設にも適用



【写真1】講師による講習会の様子

◎第4分科会：核燃料サイクルと使用済み核燃料の中間貯蔵・最終処分

○各議員からそれぞれの意見を最初に提出した意見をもとに発言を行う。

私からは『中間貯蔵施設は最終処分場または核燃料再処理工場へ運ぶ前に一時的に保管する施設である。その中で核燃料サイクルは何処まで計画が進んでいるのか。

また中間貯蔵施設の現状、最終処分場も候補地が決まり調査中である

それぞれの現状と計画を明確にしてほしい』と発言をした。

○第4分科会のまとめとしては最終宣言文には以下の内容が盛り込まれた。

『再処理工場竣工の度重なる延期により、核燃料サイクルの見通しに強い懸念を抱いている。最終処分地の選定も併せて、国は国民の理解醸成に努めるべきである』



【写真2】第4分科会：
核燃料サイクルと使用済み核燃料の中間貯蔵・最終処分

令和6年度 政務活動費使用簿（議員）

管理番号	3	
使途項目	資料購入費	
使途内容	第1紙目 新聞購読料（山陰中央新報）	
調査年月日 （購入年月日）	令和6年4月 ～ 令和7年3月	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】 支出額 ・ 山陰中央新報 46,800 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円 ・ 円	（うち政務活動費充当額） 0 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円
合計額	46,800 円	0 円
備考		

議員名 【 太田 哲 】

領収書貼付用紙

使 途	新聞購読料 山陰中央新報 (2024年4月～2024年9月)
-----	--------------------------------

【貼付欄】

No. 001226

領 収 証

太田 哲 様 R 6 年 9 月 30 日

金 額					千			円
			7	2	3	4	0	0

但 山陰中央新報購読料 (軽減税率対象)
R 6 年 4 月 ~ 9 月 分 @ 3,900 × 6
上記正に領収いたしました
8% 対象 23,400 円 (内税 17,280 円)
(有)山陰中央新報松江東部専売

収入印紙

代表取締役 樋野 重
松江市菅田町 23-1
TEL (0852) 22-3111
FAX (0852) 28-3113
登録番号 T128000200089

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【 太田 哲 】

領収書貼付用紙

使 途	新聞購読料	山陰中央新報 (2024年10月~2025年3月)
-----	-------	---------------------------

【貼付欄】

領 収 証

太田 哲 様

No. _____

★ ¥ 23,400 -

但必山陰中央新報 2024年10月~2025年3月分 3,900円×6 = 23,400円

2025年 3月31日 上記正に領収いたしました 登録番号 T6280001000263

内訳

税率	金額(税抜)
8%	23,400円
	消費税額等
税率	金額(税抜)
%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

※軽減税率対象

松江市菅田町23-1
山陰中央新報松江南販売株式会社
東部・朝酌営業所
TEL(0852)22-3135 FAX(0852)28-3135

- (注意)
1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 太田 哲 】

令和 6 年度 政務活動費使用簿（議員）

管理番号	4		
使途項目	資料購入費		
使途内容	第 2 紙目新聞購読料（朝日新聞）		
調査年月日 (購入年月日)	令和 6 年 4 月～ 令和 7 年 3 月		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
購読料 4月～翌年3月 (1ヶ月:4,000円)	・	48,000 円	48,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	48,000 円	48,000 円	
備考	第 2 紙目新聞購読料（朝日新聞）は領収書添付		

議員名 【 太田 哲 】

領収書貼付用紙

使 途	新聞購読料 朝日新聞
-----	------------

【貼付欄】

領 収 証

No. _____

太田 哲 様 R7年3月31日

★ 4 8 0 0 0 5

但 朝日新聞購読料 (R6/4 ~ R7/31分)

上記正に領収いたしました

〒690-0884 島根県松江市南田町32

内 訳 軽減税率対象品目 A S A 松江橋北

税抜金額 ¥44,444 所長 松 山 豊

消費税額 (8%) ¥3,556 T E L 0852-21-2684

税抜金額

消費税額 (%) 登録番号 T8280001006630

GR096323

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 太田 哲 】